

# すまいる

医療法人愛誠会 昭南病院 ケアセンターやごろう苑

「ありがとう」の気持ちを「しょうなんの風」にのせて「すまいる」でお届けします。



名前	副主任：清水健史	後堂 幸枝	岩元 圭太
担当	2階東病棟	3階東病棟	3階西病棟
血液型	A型	A型	B型
趣味	料理(たまに)	音楽鑑賞	野球
ひと言	やる気マンマン	よろしくです	頑張ります

## 地域医療連携室便り

私達は昭南病院に勤務しています「医療ソーシャルワーカー」(以後：MSW)三人組です。  
今月号より私たちが昭南病院をはじめ、曾於市・地域住民の方々など色々な事柄に関してご紹介していきます。また、これを機に地域の皆様にも一日でも早く顔を覚えて頂きたいと思い、写真を掲載してみました。来院された際に、見かけた時はいつでも声をかけて下さい。  
MSWという言葉をはじめに耳にする方も多いかと思います。まずは、当院の地域医療連携室・MSWとは何なのかをご紹介します。

みんなには、  
はじめまして!

### ●医療ソーシャルワーカーとは？

病気になると元気な時と違い、色々な心配事や問題が起こってくる事があります。誰に相談していいのかかわからず思い悩んだりすると思います。そのような時こそ私達MSWを頼って頂ければ幸いです。私達は患者様・ご家族様の相談に応じ、問題解決のお手伝いをさせて頂きます。又、患者様・ご家族様に関わらず、地域の方々からの相談にも対応致しますので、いつでもご相談下さい。 ☎099(四八三)0622

### 【主な業務内容】

- ★医療福祉相談
  - ★紹介患者様の紹介元医療機関への受診報告
  - ★情報管理
  - ★逆紹介患者様の情報管理
- など様々な仕事をしています。

初春号 9巻 2011.03

## すまいる

### Contents

- 地域連携室便り
- 健診室インタビュー

株式会社 さかうえ 代表取締役社長  
坂上 隆 氏

- 昭南病院医事課レポート
- ケアステーションありあけ紹介
- やごろう苑利用者様紹介
- やごろう苑節分
- やごろう苑学会開催
- やごろう苑職員祝成人

- ◆しょうなん日記
- ◆編集後記

発行：医療法人愛誠会 広報編集委員会

鹿児島県曾於市大隅町下窪町1番地 TEL 099-482-0622 FAX 099-482-5357  
URL : <http://shonan.aisei-kai.com/> E-mail : [info-shonan@aisei-kai.com](mailto:info-shonan@aisei-kai.com)

## 昭南病院健診センター室発信 健診・ドック受診者インタビュー

健診を通して、多くの方との出会いがあります。そこからは心を動かす感動がしばしば生まれます。今回より当院で健診・ドックを受けられた企業・団体をご紹介させていただきます。



農業生産法人(株)さかうえ 代表取締役社長 坂上 隆

第一回目は「哲学・環境・経済」の3つの領域で調和がとれた『農業価値』の創造を目指し、農業で幸せをつくる会社、志布志市志布志町の農業生産法人株式会社「さかうえ」代表取締役社長 坂上隆様にお話し頂きました。

### ●私の出発点

今でも忘れられない事があります。それは仲の良い同級生が「志布志は仕事が無いので都会に出る」と言った時の事です。彼は一人っ子で足の悪い母親と二人しかいない家庭環境です。思わず「お前が出て行って母ちゃんはどうぞんすつとよ」と言いましたが、働き口が無いのが現実で、そこが『私の出発点』でした。『雇用は自ら産まないといけない』とその時強く思ったのです。

### ●幸せに生きる為にはどうしたらいいか

私が24歳で都会から志布志に帰って来た理由は、家族といっしょに暮らせて、そこで農業が出来れば、それが幸せだと思えたからです。ただ『幸せに生きる為にはどうしたらいいか』を考えながら農業に取り組むと、色々な問題が出て来ます。周りは高齢者が多かったり、若い働き手がいなかったり、農業が格好悪いと思われる所もありました。そこを何とか変えていきたいし見返してやりたいという事が、単純かもしれないが一つのばねとなつて今まで頑張つて来られたと思います。又、色々な農業の会合に出てもメンバーが非常に高齢化していて、これでは20年後、30年後はどうなるのかという強い焦燥感にかられたことがあります。自分一人で志布志の畑を耕せるのだろうかという不安がドーンと襲ってきたわけです。そんな中でとにかく相手が喜んでくれる仕事を一生懸命ひたすらやって来て、それを相手も心から喜んでくれてそれがまた嬉しくてもっと喜んで貰うためにはどうしたらいいかを繰り返し、ここまでやって来れています。

### ●農地を受入れる仕組み作りが必要

鹿児島県の志布志も含めて地方と言われていた所は日本全国同じで人口減少が明らかです。昔は農家だった人達もまったく今はやってない状況が年々増えて来ています。そうすると、自分では作れないので誰かにお願いしたいと言う人達の農地を受入れる仕組み作りが必要になります。ただ非常に立地が悪く効率の悪い農地も実は多く、それなりの利用の仕方考えないといけない所を含めて地籍面積80ha(作付面積としては150ha・・・サッカーグラウンド二百面分)あります。そこに役員含めて35人がかかわって、工夫を加えながら事業展開しています。将来的には、その中から自分で独立してやっていく人間も排出したいと思っています。

### ●心から愛して止まない郷、志布志

郷土愛ということでは、農業はどうしても土地を使うので、それは凄く大事な事です。私がいきなり、宮崎とか他県へ行って出来るかという、それは違いますよね。生まれ育って知っている友人がいて、又、その親や祖父母がいてという人の繋がりが環境のお陰で農業することができるので、だからこそ、この志布志の地を心から愛して止まないのです。

※作付面積(耕作面積)とは一つの農地を年間何回か利用しての延べ面積のこと



## 真剣勝負する仕事が社会貢献になる

鹿児島県で『お前は働き者やね』という言葉は褒め言葉です。しかし、今の日本の労働環境では長時間働くよりも、もっと時間を短縮して効率よく働けという雰囲気があります。時間が長い方が良いというわけではありませんが、仕事が社会貢献になるべきではないでしょうか。社会貢献というと、空き缶を拾って回るとか、道路脇の草刈りなどの方法があります。それは仕事とは別の時間を使つてのボランティア的なことであつて、やはり私は『真剣勝負する仕事』が社会貢献になる』ということが大事だと考えます。その意味で言えば『医療』とはその最たるもので、もっとも感謝されるべきものです。今回、人間ドックでお世話になりましたが、気持ち良く検査を受けて貰おうという病院職員の想いが凄く伝わってきました。それはお客様の視点で考えてくれているということで、そういったビジネスのスタイルは素晴らしいことです。検査内容も、簡易的なものからコスト的に高価な検査まであるのも、昭南病院が高価な客層を取り込んでいくという取組でもあると思います。そういった顧客のニーズに合ったサービスを展開していることも、素晴らしいと感じました。

### ●ドックを受診して一番感激した事

今回ドックを受診して一番感激したことは腹部エコーの検査でした。検査前に塗るゼリーが冷たくなかったことです。ちょっとしたこともありませんが、受診者には凄くストレスになることです。

### ●愛誠会に期待すること

初めての人はもつと感ずることでしょうが、部屋に入ってコードで繋がれた機器を見るだけでも、何が始まるのだろうかという不安に襲われます。冷たいゼリーでその不安が大きくなつてしまふのです。その不安は検査される側でないと分からないと思います。その中で温かいゼリーを塗られた時は『ここは違う』と心から思えましたね。思わず私は検査技師さんへ「冷たくなかったですね!」と声をかけてしまいました。

すでに取り組まれているとは思いますが、田舎だから都会の病院とは医療レベルが違うとかそういう御上りさん根性を払拭するような動きですよね。例えば、鹿児島市内の病院へ行けば、高度な医療を受けられたというような意識が実際あるわけです。大隅から鹿児島に行かなくても昭南病院へ行けば大丈夫と地域住民が思ってくれるようになれば一番良いと思います。

田舎であっても最高の病院があつて、そこで最高のサービスが提供できて、地域の人が一番目に選択する病院、法人であることが望まれているのではないのでしょうか。その為には、医療だから安心、安全は当たり前であつて、心から喜んで頂けること、感謝されること、そして今回人間ドック受診で私を感じた心地よさとか、感激、感動をぜひ、地域住民へ感じて貰えるようになるの良いですね。期待しています。

## 幸せを健康の面からサポート!

昭南病院保健師 岡元 愛

現在健診センター室は看護師一名・保健師一名・アシスタント一名・事務二名・営業二名と医師・検査技師・管理栄養士などがいる関連所属が一体となつて、受診者の方々の対応をさせて頂いています。小さな健診センター室ではありますが、快適で質の高い健診・人間ドックを受けて頂けるように、日々奮闘しております。又それと同時に、当院での健診・ドック受診が健康行動のきっかけとなり受診者の皆様の健康維持増進の一助となるように、心に寄り添うような説明・対応を心がけています。このような思いを持って今回、坂上様の人間ドックをエスコートさせて頂きました。これで良かったのだろうか、もっとこうした方が良かったのではないかなど、常に振り返りを行いながら取り組んでいる毎日です。これからも受診者や地域住民の方々への「幸せ」を健康の面からサポートし、皆様に必要とされる昭南病院健診センター室であり続けられるように真剣勝負していきたいと思っております。



株式会社 さかうえ(農業生産法人)  
鹿児島県志布志市志布志町安楽  
代表取締役社長 坂上 隆  
1995年4月設立/作付面積150ha  
エコファーマー認定法人  
2005年スガノ農機(株)「有機物循環農法体験記コンクール」第15回ホワイト賞受賞/2009年「農業経営者A-1グランプリ」大賞受賞/2010年「九州IT経営力大賞」特別賞受賞

田舎であっても最高を目指す



昭南病院について

診療のご案内

健診・ドックのご案内

交通アクセス



トップページへ

看護部

地域医療

関連施設

広報誌

求人情報

お問い合わせ

お見舞カード

詳しくはコチラから



求人情報

詳しくはコチラから



医師募集

詳しくはコチラから



電話等でのお問い合わせ

医療法人愛誠会 昭南病院  
TEL.099-482-0622(代)

受付時間  
月～土曜日(祝日除く)  
7:30～16:30

送信フォームからのお問合せ

コチラからお送りください。



お知らせ

法人のホームページにブログを開設致しました。  
トップページの左下、『しょうなん日記』のバナーを  
クリックして下さい。

日々の出来事・驚き・喜び・感動を毎日発信させて  
頂きます。

恥ずかしいので  
今回お顔は出せませんが  
ブログを担当しています  
法人事務局の  
カッキーです。  
ドレスを着ていますが  
日本人です。



年齢は24才。  
好きな食べ物は  
ケーキ。  
捕足ですが  
好きなタイプは  
背の高い人です。  
すみません・・・

Please click here!

編集後記 この町のふところ深き暮春かな

寒かった冬も過ぎ去ろうとしています。杉花粉は迷惑ですが  
陽射しの柔らかさや、鳥のさえずり、花の彩りに鮮やかさを愛  
でる季節となりました。外の彩りを楽しみつつ、法人のブログ  
もお楽しみ下さい。『鹿児島便の童話』かなりお勧めです！



※「すまいる」に掲載させて頂いた方のお名前はご本人の同意の下に掲載させて頂きました。

医療法人愛誠会 昭南病院 TEL: 099-482-0622 FAX: 099-482-5357